

「引きずって引きずって、開き直る」

英語科 坂上祐亮

1990年代後半から、私はプロ野球の大阪近鉄バファローズのファンでした。しかし、2004年秋、近鉄はオリックス・ブルーウェーブに吸収合併され、消滅してしまいました。その後数年もやもやしながらも、気にしていた球団は新球団オリックス・バファローズでした。

ちょうどその頃、2004年～2011年、セ・リーグでは中日ドラゴンズが落合博満監督の下で黄金時代を築いていました。8年間でリーグ優勝4回、全てAクラス（3位以内）ととても強かったのですが、それ以外の点でマスコミにバッシングに近い形で取り上げられていることが多かったように思います。落合監督の退任後、その舞台裏に関する本が何冊か出版されたので買って読んでみると、とても面白く、また自分自身の学びになりました。

この夏はその関連本をまた1冊買って読みました。昨年出版された、『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』という本です。500ページ近い分厚さですが、面白くて半日で読み終わりました。少し紹介します。

このころの中日に関する話題で必ず取り上げられるのが、2007年日本シリーズです。中日の3勝1敗で迎えた第5戦、中日は山井投手が8回を終えた時点で1人のランナーも許さない完全試合ペースの投球をしていました。しかし、打線は北海道日本ハムファイターズ先発ダルビッシュ投手の前に、1点しか取ることができていません。9回、中日は山井投手から守護神の岩瀬投手に交代しました。結果的に岩瀬投手も1人のランナーも許すことなく試合を締め、2人の投手による完全試合で中日は日本一になりました。しかし、なぜ山井投手を続投させなかったのか、当時大きな波紋を呼びました。

交代の舞台裏は、読んでいっただけで手に汗を握るほど緊張感が伝わってくるものでした。しかし、私にとって最も印象に残ったのは、マウンドに上がる岩瀬投手の心理です。誰もが平常心を失うようなマウンドで、なぜ投げられるのか。

一度、岩瀬に訊いたことがある。「打たれた後、いつ気持ちを切り替えているのか。」

すると、いつもの困ったような表情でこう言った。

「切り替えることはないよ。悔しさも怖さも、忘れることなく、次のマウンドまでずっと引きずっていき。そうやって引きずって引きずって初めて、次のマウンドに立った瞬間に開き直れる。僕はそれを一番最初のゲームで覚えたから……」 (pp. 209-210)

<参考文献>

鈴木忠平 2021 『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』 文藝春秋

落合博満 2011 『采配』 ダイアモンド社

森繁和 2012 『参謀 落合監督を支えた右腕の「見守る力」』 講談社

森繁和 2012 『勝ち続ける力』 ビジネス社

この一冊にありがとう

上記は、今年の読書標語です。

この標語の作者のコメントを紹介します。「読書で心が震える体験は、何物にも代えがたい奇跡のようなものだと思います。そして、自分の未来には、そんな奇跡が、まだまだたくさん待っているという妙な確信もあります。本に関わっているすべての人に感謝を伝えたいです。」

『心が震える奇跡』あなたも体験してみたくありませんか？

☆宇和島南中等教育学校の読書標語を募集します☆

- 図書委員が中心となり、各クラスで真面目に標語をつくってください。
詳しくは図書委員がクラスにて連絡します。
- 文字数は自由です。
五・七・五やキャッチコピー風など形式も自由です。
- 提出締め切りは、10月21日(金)です。

～新刊紹介～(●は、既に入荷しています。)

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| ● 『#真相をお話しします』 | 結城真一郎【著】 |
| ● 『夜に星を放つ』 | 窪美澄【著】 |
| ● 『腹を割ったら血が出るだけさ』 | 住野よる【著】 |
| ● 『天久鷹央の事件カルテ 生命の略奪者』 | 知念実季人【著】 |
| ● 『決めれば、叶う』 | 浅見帆帆子【著】 |
| ○ 『浅草鬼嫁日記 十 あやかし夫婦は未来のために(上)』 | 友麻碧【著】 |
| ○ 『マンガで読む 学校に行きたくない君へ』 | 棚園正一【著】 |
| ○ 『invert II 覗き窓の死角』 | 相沢沙呼【著】 |
| ● 『財布は踊る』 | 原田ひ香【著】 |
| ● 『特別じゃない日 猫とご近所さん』 | 稲空穂【著】 |
| ● 『おいしいごはんが食べられますように』 | 高瀬隼子【著】 |
| ○ 『報道写真集 祈り -忘れるな拉致-』 | 新潟日報社【編】 |
| ○ 『地球村の子どもたち 途上国から見たSDGs 1 格差』 | 石井光太【編】 |
| ○ 『ハヤブサ消防団』 | 池井戸潤【著】 |
| ○ 『両手にトカレフ』 | ブレイディみかこ【著】 |

ただいま、今年度2回目(そして最後)の購入本、募集中です。希望がある人は、各クラスの図書委員か図書館の赤松まで、連絡してください。

締め切りは、10月18日です。